

数多くの御客様から選択していただいたクラウドモニタリングサービスの WhaTap
御客様の IT サービス性能を極大化します。

 WhaTap

DOCS

Server Monitoring Quickstart

Whatap Support

Version 1.0.0

Table of Contents

サーバーモニタリングクイックスタート.....	1
1. インストール環境	2
2. エージェントのインストール方法	3
2.1. プロジェクトの生成	3
2.2. WhaTapパッケージリポジトリの登録.....	5
2.3. エージェントのインストール	6
2.4. ライセンスの発行	6
2.5. エージェントへライセンスキーを登録	6
2.6. モニタリング内容の確認	7

サーバーモニタリングクイックスタート

題名 : Server Monitoring Quickstart

作成者 : Whatap Support

メール : support@whatap.io

日付 : 2019-10-25

バージョン : 1.0.0

概略 : サーバーモニタリングクイックスタートガイド

本ガイドは使用者がWhaTapサーバーモニタリングサービス（以降サーバーモニタリングとする）をUbuntu 16.04サーバーへインストールし確認する手順を紹介します。更に詳細な設定を要する機能に関しては利用者ガイドをご参考にしてください。

Chapter 1. インストール環境

・ OS: Linux Ubuntu 16.04

Chapter 2. エージェントのインストール方法

サーバーモニタリングを利用するためにはモニタリング対象のサーバーにエージェントをインストールする必要があります。
サーバーモニタリングエージェントはLinuxの場合「WhaTap Repository」からWindowsの場合はWhaTapウェブサイトのプロジェクト内の画面からダウンロードできます。そしてインストール案内ページで発行するライセンスキーを入力しエージェントを登録します。

2.1. プロジェクトの生成

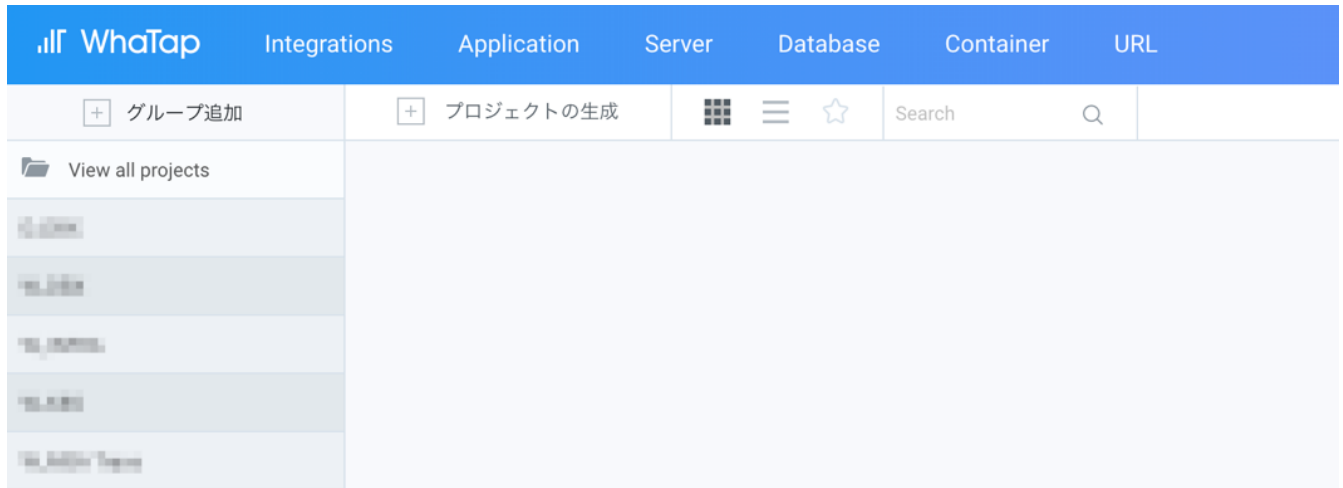














Figure 1. プロジェクトの生成

サーバーの登録の前にまずはプロジェクトを生成します。プロジェクトの生成ボタンをクリックしますと次のようにプロジェクト生成画面が表示されます。Serverアイコンを選択し、ご希望のプロジェクト名とデータを保存するサーバーの地域とプロジェクトが属するグループを選択し、保存ボタンをクリックします。

プロジェクトの生成 ×







プロジェクト名

データサーバー地域

プロジェクトグループ

プロジェクトタイムゾーン

イベント通知及びレポート生成時に使われます。

Figure 2. プロジェクト生成時データサーバー地域を選択

以降、生成されたプロジェクトをクリックしエージェントのインストール画面に進みます。

2.2. WhaTapパッケージリポジトリの登録

サーバーモニタリングをインストールするサーバーでパッケージ管理ツールによりエージェントを入手するためのリポジトリを登録します。
そして画面に表示されたようにモニタリングデータの収集のため「TCPアウトバウンド6600ポート」が開放できるようファイアウォールをご確認ください。



インストールのご案内

1 Supported versions are Debian 7.0 /Ubuntu 12.04 and above

WhaTapサーバー 52.192.215.235/52.197.239.142へデータ転送のため 6600 ポートが開放が必要となります。(Tcp Outbound)

WhaTapリポジトリを追加します。

WhaTapリポジトリ構成パッケージをインストールしてください。

```
wget http://repo.whatap.io/debian/release.gpg -O -|sudo apt-key add -
wget http://repo.whatap.io/debian/whatap-repo_1.0_all.deb
sudo dpkg -i whatap-repo_1.0_all.deb
sudo apt-get update
```

Copy

Figure 3. パッケージリポジトリの登録

以下の内容をコピーしコマンドを実行してください。

```
wget http://repo.whatap.io/debian/release.gpg -O -|sudo apt-key add -
wget http://repo.whatap.io/debian/whatap-repo_1.0_all.deb
sudo dpkg -i whatap-repo_1.0_all.deb
sudo apt-get update
```

正常に登録できた場合、次のような内容が表示されます。確認後「sudo apt-get update」を実行しパッケージリストをアップデートします

```
(中略)
- 100%[=====] 1.69K ---KB/s in 0s

2017-11-07 11:13:43 (517 MB/s) - written to stdout [1735/1735]

OK
root@ubuntu:~# wget http://repo.whatap.io/debian/whatap-repo_1.0_all.deb
--2017-11-07 11:13:44-- http://repo.whatap.io/debian/whatap-repo_1.0_all.deb
Resolving repo.whatap.io (repo.whatap.io)... 210.122.7.70
Connecting to repo.whatap.io (repo.whatap.io)|210.122.7.70|:80... connected.
HTTP request sent, awaiting response... 200 OK
Length: 1988 (1.9K) [application/x-debian-package]
Saving to: 'whatap-repo_1.0_all.deb'

whatap-repo_1.0_all 100%[=====] 1.94K ---KB/s in 0s

2017-11-07 11:13:44 (526 MB/s) - 'whatap-repo_1.0_all.deb' saved [1988/1988]

root@ubuntu:~# sudo dpkg -i whatap-repo_1.0_all.deb
(Reading database ... 102988 files and directories currently installed.)
Preparing to unpack whatap-repo_1.0_all.deb ...
Unpacking whatap-repo (1.0) over (1.0) ...
Setting up whatap-repo (1.0) ...
root@ubuntu:~# sudo apt-get update
```



正常にリポジトリが設定された場合、aptリストに「http://repo.whatap.io」が追加されたことをご確認できます。正常に表示されなかった場合は、インストールコマンドとネットワークの設定をご確認ください。

2.3. エージェントのインストール

サーバーモニタリングエージェントをインストールします。

サーバーモニターパッケージをインストールしてください。

インストールコマンドを実行してください。

```
sudo apt-get install whatap-infra
```

Figure 4. エージェントのインストール

以下の内容をコピーしコマンドを実行してください。

```
sudo apt-get install whatap-infra
```

2.4. ライセンスの発行

WhaTap画面のインストールページで「Issue a License Key」ボタンをクリックしプロジェクトライセンスを発行します。ライセンスは各プロジェクト毎に生成されるため、同じプロジェクトにデータを集める場合のみ、同じキーを使うことになります。

設定スクリプトを実行しサーバモニターデモンを開始してください。

設定コマンドを実行してください。



Figure 5. ライセンスの発行

ライセンスの発行が完了しますと発行したライセンス情報が表示されます。

設定スクリプトを実行しサーバモニターデモンを開始してください。

設定コマンドを実行してください。

```
echo "license=x490e21079c-172a5m9apm1-ckd3k0%ia|ncal" | sudo tee /usr/whatap/infra/conf/whatap.conf
echo "whatap.server.host=52.192.215.235/52.197.239.142" | sudo tee -a /usr/whatap/infra/conf/whatap.conf
echo "createdtime=`date +%s%N`" | sudo tee -a /usr/whatap/infra/conf/whatap.conf
sudo service whatap-infra restart
```

Figure 6. 設定スクリプトの実行

2.5. エージェントヘライセンスキーを登録

インストール画面で発行したライセンスキー及びデータ転送対象のサーバーアドレスを登録し、エージェントを再起動します。以下のコマンドのようにライセンス発行後、画面に表示されたコマンドを実行します。


```
echo "license=[発行されたライセンスキー]" |sudo tee /usr/whatap/infra/conf/whatap.conf
echo "whatap.server.host=[画面に表示されたIPアドレス]" |sudo tee -a /usr/whatap/infra/conf/whatap.conf
echo "createdtime=`date +%s%N`" |sudo tee -a /usr/whatap/infra/conf/whatap.conf
sudo service whatap-infra restart
```



エージェントが正常に起動出来なかった場合、又は正常にインストール出来たがサーバーのモニタリングができない場合はファイアウォールの設定をご確認ください。

2.6. モニタリング内容の確認

サーバーリスト sa@whatap.io

全体 2 ● 正常 2 23:56

ONAME, OID, Tags 高度 45秒

ステータス	サーバ名	CPUコア	CPU Used %	メモリ使用量 %	ディスク使用 %	Private IP	パブリックIP	起動後経過時間	エージェント生成時	バージョン
●	localhost.localdomain	8	1%	22.2% (6.9G)	13.8% home/ 8.3% / 1.9% boot/	192.168.1.100	192.168.1.100	294 Days	0 Days	1.0.5
●	localhost.localdomain	24	1.8%	23.3% (3.6G)	83.6% home2/ 72.9% home/ 22.4% / 13.9% boot/	192.168.1.101	192.168.1.101	329 Days	0 Days	1.0.4

Figure 7. サーバーリスト

エージェントが正常に登録されるとサーバーリストメニューで登録されたエージェントをご確認できます。



システムモニタリングのメトリック (CPU, Memory, Disk, Network) は5秒、プロセスモニタリングメトリックは20秒単位で収集されます。